

第38回関東ブロック競技別交流大会

【 バレーボール 】

1 期 日

令和元年7月27日(土)	開場・受付	9時00分から
	開始式	10時00分から
	競技開始	10時30分から
令和元年7月28日(日)	開場・受付	9時00分から
	競技開始	10時00分から
	閉会式	14時00分から(予定)
	※全体練習	9時45分まで(両日)

2 会 場

・高崎市榛名体育館 群馬県高崎市上里見町 453 TEL: 027-360-8111

3 競技規則及び方法

- (1) 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制の競技規則による。
ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制・ラリーポイント21点制を用いる。また、第3セット目は先に15点を得たチームが取る。14-14の同点になった場合は(16-14:17-15のように)2点のリードが得られるまでプレーは続く。
- (2) コートの大きさは8m×16m、サービスゾーンは8m、フロントゾーンの幅は2.7m、ネットの高さは2mとする。
- (3) 試合は3セットマッチにより行う。なお、試合間は15分間の休憩を設けることとする。
- (4) 第1日目は、3チームによる予選をリーグ戦方式で行う。

試合順序は「7 試合順序」による

(高崎市榛名体育館A・B・Cコート)

組	コート	①	②	③
予選1組	A			
予選2組	B			
予選3組	C			

- (5) 第2日目は、予選リーグにおける1位、2位、3位の順位ごとにリーグ戦方式で行う。

(高崎市榛名体育館A・B・Cコート)

組	コート	①	②	③
1位リーグ	A	予選1組1位	予選2組1位	予選3組1位
2位リーグ	B	予選1組2位	予選2組2位	予選3組2位
3位リーグ	C	予選1組3位	予選2組3位	予選3組3位

4. 競技運営に関する取り決め事項

ベンチに入れる人員は、試合前の練習、試合中ともに下記のとおりとする。

- (1) 引率責任者は、登録指導者とする。
- (2) 代表指導者(監督)は、登録有資格指導者(認定員または認定育成員)に限る。

(3) 指導者(コーチ、マネージャー)は2名以内で、内1名は登録有資格指導者(認定員または認定育成員)に限る。

(4) 上の(2)・(3)のうち1名は、公益財団法人日本スポーツ協会のバレーボール指導員資格、または全国小学生バレーボール指導者二次講習会の受講証明書(指導者認定証)も所持していることとする。

(5) 団員(選手)は、12名以内とし、代表団員(主将)は、キャプテンマークを着けること。
なお、団員(選手)はスポーツ少年団登録をしている者に限る。

※(1)は指導者登録章を左肩、(2)(3)は、指導者登録章を左肩、有資格者章を左胸(安全ピン止め可)、(5)は団員登録章を左肩に縫い付けること。

5 使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する株式会社ミカサ製軽量4号球を使用する。※ボールの内気圧については、6人制競技規則に準ずる。

6 順位の決定方法

順位決定方法は、公益財団法人日本バレーボール協会の定める「リーグ戦形式の順位決定方法」及び本大会の順位決定方法による。

(1) 勝率(総勝試合数÷総試合数)の大きいチームを上位とする。

(2) セット率(総得セット数÷総失セット数)の大きいチームを上位とする。

(3) 得点率(総得点数÷総失点数)の大きいチームを上位とする。

(4) 直接対戦した場合はその勝敗で決定する。

7 試合順序

次の順序で各試合を行う。

	第1日目			第2日目		
	Aコート 予選1組	Bコート 予選2組	Cコート 予選3組	1位リーグ (Aコート)	2位リーグ (Bコート)	3位リーグ (Cコート)
第1試合	①-②	①-②	①-②	1組1位-2組1位	1組2位-2組2位	1組3位-2組3位
第2試合	②-③	②-③	②-③	2組1位-3組1位	2組2位-3組2位	2組3位-3組3位
第3試合	①-③	①-③	①-③	1組1位-3組1位	1組2位-3組2位	1組3位-3組3位

8 その他

(1) 競技・審判・運営上の注意事項については代表者会議において説明するが、ラインジャッジ等については、開催県で担当する。

(2) 記念品交換については、1日目の各試合前の挨拶の時に、代表団員(主将)が行う。
記念品は色紙と各地区の名産品(1,500円程度)とする。
各チームは、1日目に対戦する2チーム分を用意する。